

# 一般質問

# 市の明日を考える!

9月定例会の一般質問は、9月8日から13日の4日間にわたり行われ、16人の議員により、活発な議論が展開されました。

主な質問について、各議員から寄せられた原稿を原文のまま掲載します。

[発言順]

一般質問

## 加藤 建也

[市政刷新会議]



- 1 二本松市店舗等施設整備費補助金について
- 2 地域包括支援センターの委託について

問

- 1 今後も補助金の継続を考えているのか。



市内の商店街

- 2 地域包括支援センターの委託圏域を6生活圏域と考えるとのことだが、1圏域に何名の介護支援専門員を配置予定か。

答

- 1 市内の補助対象となる事業所は869事業所で、この2年間で事業を活用したのは152事業所で約18%にとどまっている。  
商業等の活性化につながるような意欲のある事業者が年々増加し、消費者の購買意欲の増加に結び付けるため、申請の推移をみながら継続して実施していきたい。
- 2 二本松地域が3圏域で7人、安達地域が3人、岩代地域が2人、東和地域が2人の合計14人で、あくまでも最低必要人員と考える。

一般質問

## 佐藤 運喜

[市政刷新会議]



- 1 高齢者福祉施策について
- 2 耕作放棄地解消に向けた取り組みについて

問

- 1 市内特別養護老人ホーム、老人保健施設の現在の待機者数は。また待機者解消に向けた現在の取組みと、今後どのような施策を考えているのか。
- 2 平成29年度から遊休農地への課税強化が実施されるが、農業委員会が実施した農地利用意向調査の件数、面積、農地中間管理機構との協議を行うよう勧告を行った件数は現在までどのくらいあるか。またその解消と今後に向けて本市の施策展開は。

答

- 1 平成27年4月1現在、待機者は合計653人。平成29年度までに4施設の整備を予定。平成32年度までの次期計画でも施設整備について慎重に検討していく。在宅サービスの充実、介護予防事業の推進により、待機者の増加抑制を図る。
- 2 調査実施件数5件、面積24,122㎡。勧告はない。国等の補助事業の活用、担い手への農地集積を図る。中山間地域等直接支払制度事業等により現在耕作している農地を耕作放棄地にしない取組みが重要。

一般質問

## 安齋 政保

[市政会]



- ① 安達駅周辺整備事業について
- ② 上水道第六次拡張事業（安達地区）について

### 問

- ① ①安達駅への休憩施設の設置は。
- ② ホームへのエレベーターの設置はいつごろになるのか。
- ③ 油王田踏切歩道設置工事による通行止めに対する交通安全対策は。



歩道設置予定の油王田踏切

- ② 平成32年度までに上川崎地区のどこまで本管布設されるのか。現在の計画に対する進捗状況は。

### 答

- ① ①ベンチを東口広場に10基、西口広場に5基設置予定である。
- ② 現在JRで設計を進めており、平成29年度にJRが工事を施工、平成30年2月頃の完成を目指す。
- ③ 11月上旬から年明け1月末まで全面通行止めで施工。期間中は安達駅東西自由通路を迂回していただき、十分な安全確保をしていく。
- ② 平成29年度において道下から宮地内に配水管を布設して完了見込み。平成28年度末で94.3%、平成32年度には完了する計画。

一般質問

## 小林 均

[公明党]



- ① イクメン、イクボスの普及について
- ② 個人番号カードの申請の簡略化について

### 問

- ① ①「父子手帳」を配布し、イクメンの普及に取り組む考えは。
- ② 男性の育児休業取得率アップへの取組みとして、市長のイクボス宣言へ取組む考えは。
- ③ イクメンサポート制度の導入は。

- ② 個人番号カードの申請を簡略化し、発行枚数を増やすためにも申請機能を備えた証明写真機の設置は。



証明写真機

### 答

- ① ①今年度着手中の「健康増進計画」改定の中で、検討していきたい。
- ② 職場全体で仕事と育児の両立ができる環境を構築していきたい。
- ③ 男性職員の意識改革のための研修や広報、父親の子育て参加を支援する各種施策を実施していく。
- ② この写真機は、申請書のQRコードを装置にかざし、音声案内に沿って操作するだけで瞬時に交付申請が可能となるもので、県内では、すでに白河市が設置しており、本市でも検討してみたい。

一般質問

## 本多 俊昭

[真誠会]



- ① 本市における防災・減災の対応について
- ② 杉田駅周辺整備事業での用排水路対策について

### 問

- ① 本市への大雨洪水警報発令時や局所集中豪雨時の降水量予想の把握状況と市民への伝達方法について。



9月の大雨による土砂崩れ(国道459号立石地内)

- ② 東北本線敷地を横断している市道作田・北杉田線及び杉田町・石ノ花線及び袋内用水の用排水路の拡幅について。

### 答

- ① 災害発生が見込まれるような場合は、気象台から直接市に対してホットラインにより情報の提供をいただく。市民の皆様には、エリアメール、緊急情報メール、防災無線、広報車等により情報の伝達を行う。
- ② 東北本線横断部の拡幅、改修等は、整備の中では予定していないが、近年のゲリラ豪雨により被害が発生していることから、今後工事を進める上では、地元水利組合とも連携を図り、地域の方々の情報、意見等をいただき対応していきたい。

一般質問

# 平 敏 子

[日本共産党二本松市議団]



- ① 特別支援学校設置に向けての取組みについて
- ② 介護保険総合事業について

## 問

- ① ① 県教育委員会への要望はいつ行い、回答はどうだったのか。  
② 平成29年度から、あぶくま養護学校にバスが出ない問題では、保護者の要望を聞き、県教委に市教委として、これまで通りバスが出るよう申し入れを行うべきでは。
- ② ① 総合事業への移行時期は、12月1日と市長は提案理由で述べているが、その説明会の実施時期は。  
② 地域包括支援センターの民間委託の具体的な内容は。

## 答

- ① ① 本年8月22日、本宮市、大玉村の教育長とともに特別支援課を訪問し、要望書を提出した。「地域の実情を踏まえて整理のあり方について検討を進めたい」との回答があった。  
② 今までどおり送迎バスを出してほしい旨県に伝えた。今後の対応について明確な回答は得られていない。
- ② ① 10～11月にかけて、二本松、安達、岩代、東和地域で住民説明会を実施し周知を図る予定。  
② 業務全てを委託。委託の時期は平成29年4月からを予定している。

一般質問

# 堀 籠 新 一

[真誠会]



- ① 原発事故からの復興について
- ② 災害復旧対策と災害からの備えについて

## 問

- ① 試験的に実施した森林除染箇所の再除染について伺う。
- 
- 森林除染作業
- ② 二本松市福祉避難所の指定箇所数と選考の内容について伺う。

## 答

- ① 23～24年度にて生活圏に隣接する森林の放射線量低減化を行ったが、当時環境省より除染業務積算基準や手順が確立されておらず、今後再除染の必要性の高い所の調査を進めフォローアップ除染の中で、取組めるよう協議を進めたい。
- ② 二本松、安達、岩代、東和の各保健センター及び岩代地域福祉センターの5ヵ所を指定した。いずれもバリアフリー化され大規模災害時に妊婦、乳幼児、障がい者、高齢者等の要配慮者の受入れを行う。

一般質問

# 高 橋 正 弘

[あぶくま会]



- ① 市道の整備計画について
- ② 青少年の育成について

## 問

- ① 市道西谷・針道線で未整備となっている小田・西谷間の整備計画はあるのか。
- ② 未来を託す青少年を元気でたくましく育てるための生涯学習事業はあるのか。



## 答

- ① 西谷・針道線の小田・西谷間の未整備区間の整備計画については、新総合計画の生活幹線道路整備事業の9路線の中に組み込まれており計画的に事業を進めていく。
- ② 青少年期における体験学習の重要性を踏まえ講座等を開催し、たくましく生きる力を持った青少年の育成を目指す。青少年体験事業において異世代交流や直接体験事業を実施している。本年度策定する市教育振興基本計画にも青少年教育をしっかりと位置づける。

一般質問

## 石井 馨

[あぶくま会]



- ① 市民の健康増進対策について
- ② 人口減少対策について

### 問

- ① ①健康診断、生活習慣病検診の実態は。  
②建設中の城山市民プールは健康づくりを重点に運営すべきでは。
- ② ①大都市在住の若者を対象とした就農イベントへ市当局の積極的な参加と農業支援・農地提供・住宅支援を行うべきでは。  
②目標人口達成に向けた具体的な取り組みと人口増加対策に特化した専門部署設置の考えは。

### 答

- ① ①受診率は目標50%に対43.1%。各職場との連携や通知文で関心を高めていく。  
②市民の健康や体力づくり向上の指導を行う職員を配置する計画。
- ② ①イベントへの各団体等の参加を積極的に支援していく。新規就農者研修支援事業、農業者育成研修事業の活用で就農支援を行う。  
②「二本松市人口ビジョン」に基づき各分野の施策を総動員し目標人口達成へ取り組む。4月に総務部に地方創生推進係を設置した。

一般質問

## 熊田 義春

[市議会]



- ① 市道草刈りへの対応について
- ② 有害獣対策について

### 問

- ① 地域での草刈り作業に対し手当が出なくなった理由は。



市内での草刈り作業

- ② 鳥獣被害対策実施隊員の増減はあるのか。

### 答

- ① 平成17年の1市3町の合併以前は、二本松地域は道路愛護での草刈り作業終了後に各道路愛護団体へ御礼の品を配布していたが、他の3町で実施されていなかったことから、合併を機に廃止された。
- ② 平成26年4月には101名の方に辞令交付を行い、2年間の任期満了後、新たに福島県猟友会二本松支部より推薦をいただき、平成28年4月に98名に辞令交付を行った。平成28年8月末現在は96名となっている状況である。

一般質問

## 菅野 明

[日本共産党二本松市議団]



- ① 二本松市東部学校給食センターの施設改善について
- ② 仮設焼却施設の建設計画について

### 問

- ① 4月業務開始したセンターに勤務する職員は所長含め29人。新しい施設だが、男女休憩室はそれぞれ4畳半と狭い。食事を取るにも狭いので早急に改善すべきでは。
- ② ①市長は「住民合意のないものは進めない」と明言してきたが、今回の「受入れ表明」は自らの言動を反古にする行為と思うが伺う。  
②東和地区の圧倒的な民意は、夏無沼を含め東和に焼却場を造るなということだが、市長の認識を問う。

### 答

- ① 昼食・休憩は、民間の職員のうち10人が配送先の学校で取り、残り16人が施設内で取る。多少不便をかけるがご理解を賜りたい。
- ② ①環境省主催の住民説明会を開催したほか、東和地域区長会を開催し、安達地方3市村長が出席して改めて事業への理解をお願いし、予定地決定の報告をした。こうしたプロセスを経たうえで決定した。  
②東和の皆さんの思いは重く受け止め、大局的に判断し熟慮を重ねた結果、決断したところである。

## 菅野 寿雄

[市政会]



- ① 安達ヶ原ふるさと村公園整備基本計画について
- ② 東電福島原発事故による森林汚染被害からの復旧について

### 問

- ① 「阿武隈川生態系展示室(水族館)・ふるさと村周遊サイクリングロード」の2事業について、調査費を計上する考えはあるか。
- ② ①里山除染の進捗状況と今後のスケジュールは。
- ② 「ふくしま森林再生事業」の地域拡大は進んでいるのか。

### 答

- ① 基本計画策定業務のなかで調査を開始したところである。生態系展示室(水族館)は、どのような整備がふさわしいか、規模も含めて調査を進めている。サイクリングロードは、会場の利便性を図るための整備を検討する。
- ② ①モデル除染地域が「観音丘陵全域」とされた。実施期間は平成28年度から3年間である。
- ② 二本松(スカイピア市民の森)、岩代(茂原財産区・田沢財産区)両地域に拡大していく。

## 佐藤 有

[真誠会]



- ① 観光振興について(安達太良山について)
- ② 防災対策について

### 問

- ① ①国民の祝日「山の日」の意義と本市のとらえ方について。
- ② 日本百名山、花の百名山であり、案内板や道標の正確な設置について。



朽ち果てている道標

- ② 台風や集中豪雨に対しての道路の被害対策について。

### 答

- ① ①「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」祝日。今年は「満点の星を見たい! そうだ安達太良山に登ろう!」を企画した。今後あだたら山の会等と連携し安達太良山に親しめる企画を検討する。
- ② 案内板や登山道の道標の老朽化が激しく、登山者の安全確保から、再設置を国・県等と協議し進める。
- ② 路肩・法面への路面水の抑制や路肩の排水機能の強化が考えられ、アスカーブ・植生土のうの設置などで対応していく。

## 深谷 勇吉

[真誠会]



- ① 安達太良山登山道のトイレ整備について
- ② 市街地の美化について

### 問

- ① ①老朽化している塩沢登山口のトイレの改修計画はあるのか。
- ② くらがね小屋のトイレ改修計画は。
- ③ 岳登山口への新たな公衆トイレ設置計画はあるのか。
- ② ①六角川の清掃状況は。また、堆積土砂の撤去について県に強く要望すべきでは。
- ② 二本松市の観光をPRするために二本松インター付近の道路にある緑地帯を活用することを検討すべきではないか。

### 答

- ① ①市が県に代わって改修することは可能。県と協議の上、検討する。
- ② 現在県で施行中。今年度入札が不調となり仕切り直しとなったが、自然に配慮した土壌処理方式のトイレが設置される見込み。
- ③ 現在のところ設置計画はない。
- ② ①沿線の町内会、建設業組合に協力をいただいている。堆積土砂は県に撤去等の要望をしていく。
- ② 二本松の玄関口でありネクスコ東日本と二本松土木事務所に背の低い花の植栽等を要望していく。

## 齋藤 広二

[日本共産党二本松市議団]



- ①安達駅周辺開発事業について
- ②再生可能エネルギーの普及について

### 問

- ①安達駅西地区基本計画の具体的なスケジュールと大雨時の排水対策について。
- ②①原発事故後5年間、原発が再稼働しなくても電力供給は足りていた。この夏も供給量の22%も余った。電力供給への市長の見解は。  
②市内の5年間の再生可能エネルギー普及の実績と、太陽光発電に投資された金額、償却資産税は。  
③太陽光発電への補助（限度額4万円、予算額200万円）の実績と補助申請打ち切りの撤廃について。

### 答

- ①安達駅・福岡線を優先し、10月に基本計画策定を発注。その後駅西地区整備協議会と協議し、年度内の策定を目指す。用排水路の調査を行いどのような対策が可能か検討する。
- ②①国が必要な対策を講じており、答弁は控える。  
②認定1,385件で13万4,634kw。取得価格が60億円で償却資産税5,536万円であった。  
③本年度は8月末で27件102万円。事業の検証を行い進める。

## 平塚 與志一

[真誠会]



- ①大手門整備について
- ②駅前及び本町通りのネオンサインについて

### 問

- ①大手門新築整備を本町活性化の起爆剤とするためにも早急に進めるべきと思うが、当局の考えは。また、霞ヶ城前観光施設建設を計画されているが、大手門整備を先に進めるべきと考えるが当局の考えは。
- ②本宮市の駅前及び駅前通り等のネオンサインは、かなりの補助金を受けており、鮮やかに輝いている。本市の駅前及び本町通りのネオンサインも見直す考えはないのか。

### 答

- ①大手門復元にあたっては、文献資料が必要であるので、収集を行いながら復元について検討していく。大手門跡は、国史跡として重要な遺構であり、霞ヶ城公園前や久保丁通りを含めた総合的な整備計画づくりが必要と考えている。
- ②電飾は地元商店会等が中心となって設置し管理運営を行っている。今後の見直しについても、地元の意向を尊重したいと考えている。電飾の入替、更新等が必要である場合は、市も支援等の相談に応じる。

## しぎかいいうえぶさいと

<http://www.city.nihonmatsu.lg.jp/site/gikai/>

- 会議録をご覧ください
- 議会だよりもご覧ください
- 会議結果一覧が今の状況です
- 議会中継で議員の質問を聞いてください
- 議員名簿を見て議員を知ってください
- 市議会のしくみって何？

ウェブサイトでは上記情報がご覧いただけます。(市議会サイトは二本松市ウェブサイト内にあります。)

市議会の活動を分かりやすくお伝えするためにウェブサイトを開いています。ぜひご覧ください。

(年間利用件数)  
 昨年 3,657件  
 今年 1,743件  
 (9月末現在)